

CAR No.34,36

スーパーFJ

アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

Beyond

2013/3/18

ALBIREX-RT

スーパーFJ ツインリンクもてぎシリーズ 第 1 戦

3月17日(日) 予選・決勝 1 LAP=4.801km 出走：15台
天候：晴 コース：ドライ 気温：15℃ 湿度：23% 路温：30℃
ドライバー：深村 匠 (アルビ GIA ミスト KK-S #34)
湊 雅之 (アルビ RT 玉三郎 Dream. #36)
予選結果：湊選手 5位 深村選手 11位
決勝結果：湊選手 リタイヤ 深村選手 8位

アルビレックス・レーシング・チーム 2013年初戦
優勝を目指したレースがツインリンクもてぎを筆頭に開幕！

昨年に引き続きもてぎシリーズに継続参戦し初優勝・シリーズチャンピオンを狙う湊選手、昨年富士シリーズフル参戦で経験を積んだ深村選手が参戦シリーズを茂木に変えて挑む。

■3月17日(日) 予選

8時25分予選開始。前日、前々日の練習走行で好調を維持していた湊選手は、3周目に全体の3番手タイムをマーク。しばらくはそのポジションをキープしながら時間が経過していく。予選が終わりに近づくころ、各車がタイムを詰めていくと湊選手は5番手タイムに後退。7周目にベストラップをマークしたものの4番手に0.061秒届かず5番手。トップからは1.002秒落ちという時計となった。

湊選手より後方からコースインした深村選手は、周回を重ねるに連れ徐々にタイムを上げていき11番グリッドを獲得した。

■3月17日(日) 決勝

12時18分決勝スタート。

5番手スタートの湊選手だったが、先頭車両のペースが上がらず湊選手を含む5台が集団のままコース後半V字コーナーに差し掛かっていく。その立ち上がり、湊選手のすぐ左前方にいた3番手車両が姿勢を乱すと、4番手車両がそれを避けようとしてスピン。湊選手の

進行方向を塞ぐ形でコントロールを失い、逃げ場のなくなった湊選手は追突してしまう。フロントノーズや車体後方部にもダメージを負った湊選手はここでリタイヤとなった。

この 2 台のクラッシュによりレースは赤旗中断。各車はホームストレートで一列に並びクラッシュ車両の回収を待つ。

約 9 分後、車両回収が終わるとセーフティカーを先頭にウォーミングアップランがスタート。上位陣のクラッシュにより順位を 2 つ上げた深村選手は 9 番手から更なるポジションアップを伺う。

ウォーミングアップラン最終コーナーで先導していたセーフティカーがピットロードへ。ホームストレート上にはグリーンシグナルが点灯し、コントロールラインを通過してから各車一気に加速してレース再開。

深村選手は 8 番手車両との差を少しずつ詰めていくと、7 周目の最終コーナーで勝負を仕掛ける。立ち上がりで前車にピッタリ張り付いた深村選手はスリップストリームを利用して加速。そのまま 1 コーナーの進入で前車のインを刺して 8 番手に浮上、後続を引き離していく。

しかし、残りの周回数では 6・7 番手争いまで加わることは叶わず、そのまま 8 位でチェッカーとなった。

○湊選手コメント

今シーズンはシリーズチャンピオン獲得を狙って、まずは初戦で優勝を考えていたのですが、このような形になり残念です。茂木では来月にもレースはあるので切り替えていきたいです。

○深村選手コメント

今年は茂木シリーズの参戦となり、練習時間をもっと取りたいところでしたが、昨年 1 年間の富士シリーズの経験も生きたレースになったと思います。レース後半で 1 台パスすることにも成功できたので、次のレースではもっといい結果になるように頑張ります。

○中村監督コメント

湊選手に関しては第 1 戦ということもあり、今回優勝して開幕ダッシュを決めたい所でした。金曜日、土曜日と良かったのですが、まさかの前車のアクシデントに巻き込まれてしまうとは残念です。シリーズを考える上でもノーポイントは辛いです。2 戦目以降取りこぼしの無いよう努力します。

深村選手は前年度の富士参戦から今年、茂木にスイッチし、走行時間も少ない中、着実にタイムを刻んできました。本人も何か手応えがあるようで、2 戦目以降期待します。

始まったばかりですが、応援宜しくお願いします。





P PLUS  Nankai Plan Co.,Ltd.
 鈴木会計  **埼玉・川口** <http://www.tcnf.com/sds>
MID Japan Inc.  Mitsui Impress Development






Moty's  **新潟日報**  **MAKE WINNER**  **SPN** SPEED PARK NIIGATA

- ・ Zip Auto ・ KAISHIN AUTO ・ 榎本自動車整備工場 ・ 山田モーター
- ・ 東栄ボディー ・ 新潟オートシステム ・ Car Factory 雅美 ・ 堀モータース
- ・ カイツ自動車 ・ トップオート ・ エムズ